

多摩市版地域医療連携構想策定協議会
10月21日(多摩市役所)

資料8 - 4

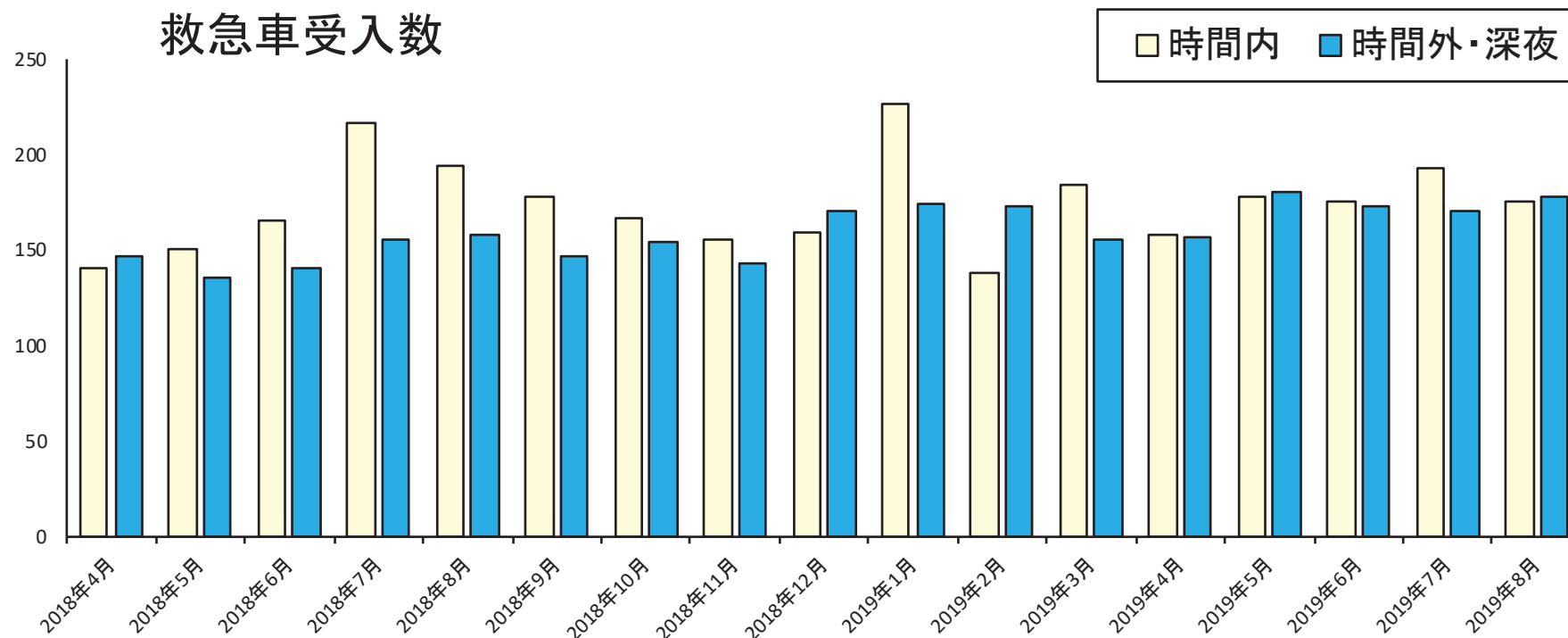
日本医科大学多摩永山病院 現状と課題 (救急医療と災害医療)



救急医療

当院の特徴

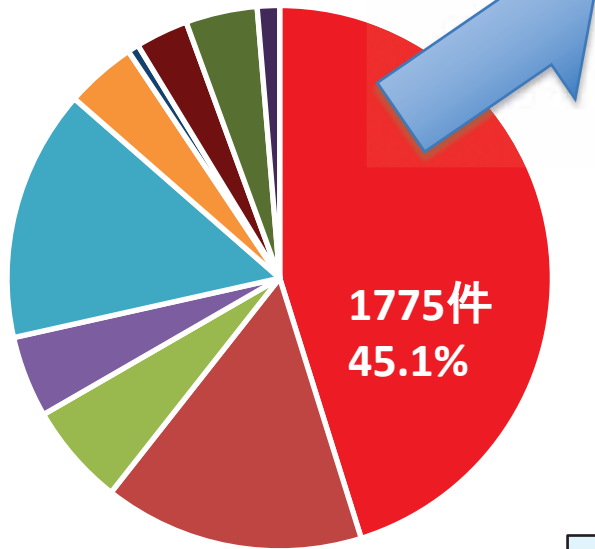
多摩市内で唯一，三次救急医療施設の認定を受け，高度急性期、急性期病床を有する施設。



昨年末より時間外・深夜の受入体制の見直しに着手し，時間外・深夜が20%以上増加している。（平成29年度月平均300件，平成30年度330件，今年度350件）

発生地域別搬送件数 (%)

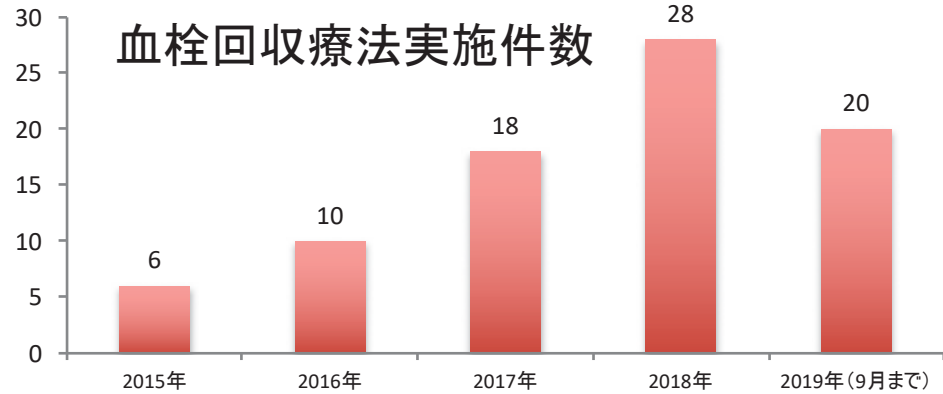
- 多摩市
- 八王子市
- 日野市
- 稲城市
- 町田市
- 府中市
- 調布市
- 都その他
- 神奈川県
- 他府県



総数 3,930件 (平成30年度)

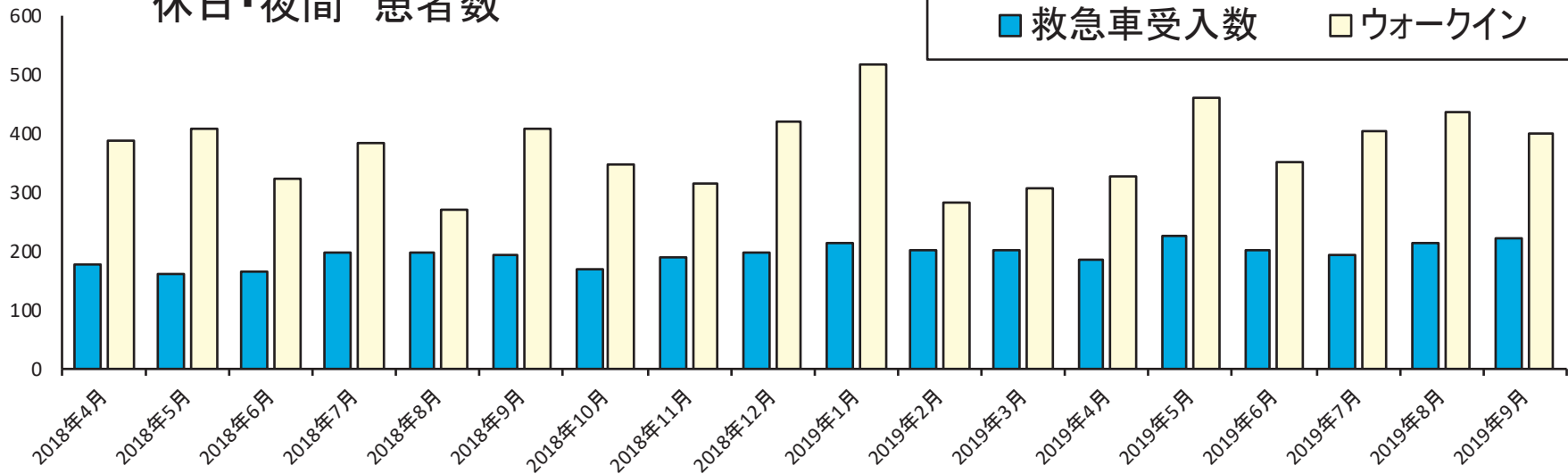
脳卒中年間受入件数 394件

市内で唯一、血栓回収療法が行える。

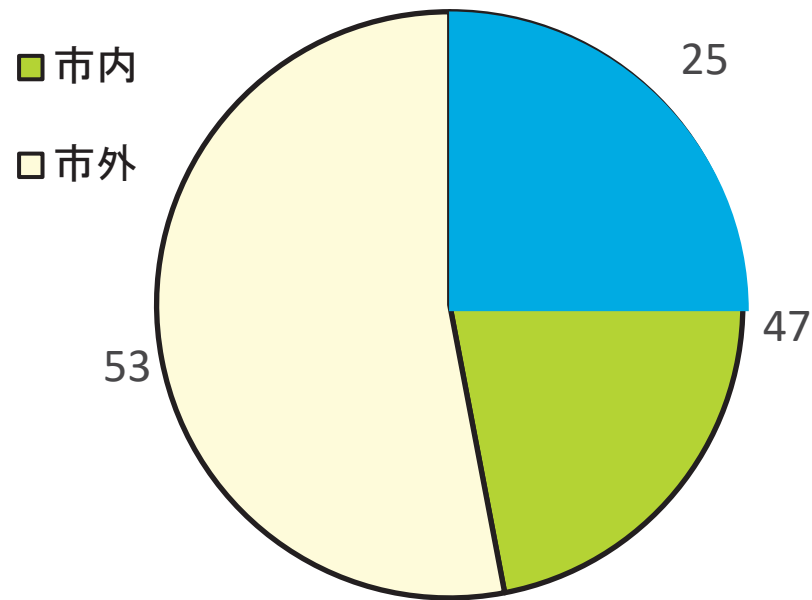


救急には、救急車以外に自力で来院するウォークインがある。当院では、休日・夜間のウォークインは、救急車による来院の2倍で、その多くは市内から受診している。

休日・夜間 患者数



多摩市で発生した救急事案の搬送先(%)



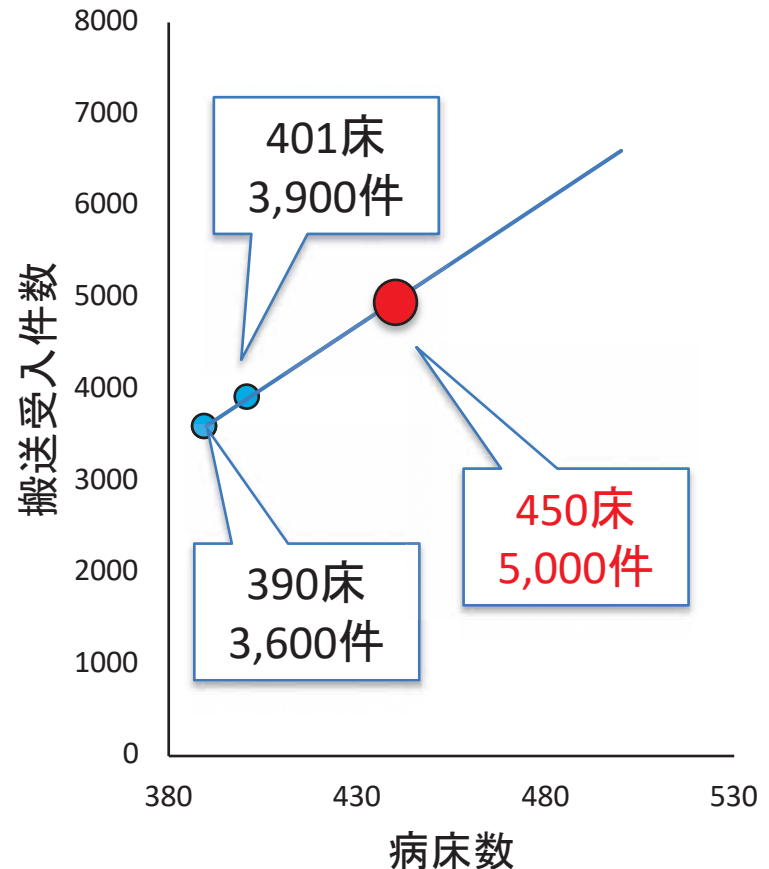
多摩市で発生した救急搬送事案約6400件のうち、47%は多摩市内にて対応がなされ、1,700件25%は当院で受け入れていた。(救急隊応需率70-75%)

多摩市版地域医療連携構想策定協議会資料 9-2「救急医療の現状」より引用作成

今後の課題

- ・新病院の建設を計画しているが、救急医療の拡充は最優先課題。
- ・市内で発生したものは市内で完結することを目標に、応需率の向上を図る。
- ・これらを達成するためには、後方(一般)病床の整備・拡充が必要になる。

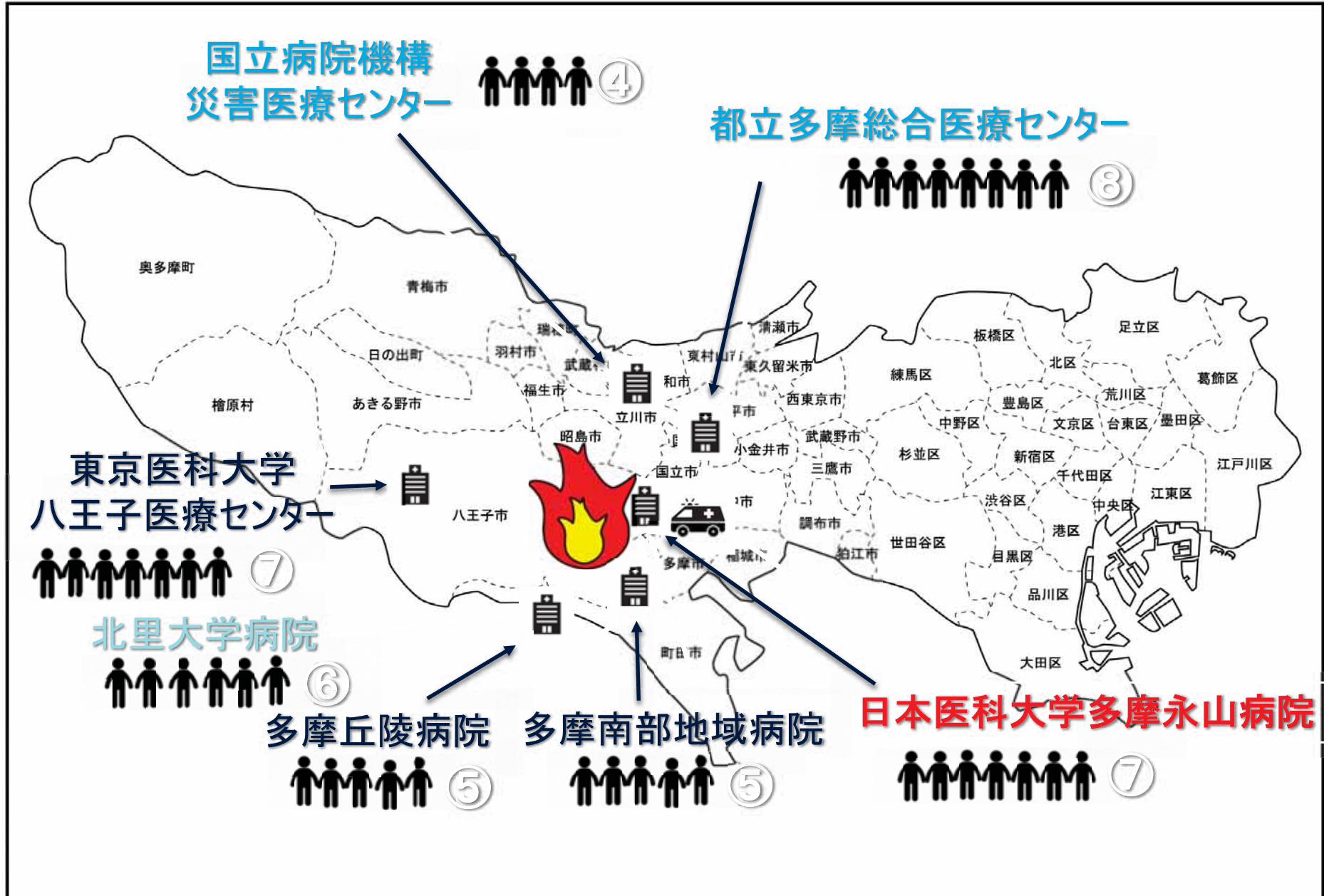
病床数と搬送受入数



東京都多摩市唐木田工事現場 大規模火災事故



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）を使用したものである。（承認番号 平19総使、第82号）





平成30年度 ドクターカー出動回数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
40	35	44	44	37	35	36	47	48	56	37	53	512

平成30年度 DMAT活動件数

要請:11件, キャンセル:5件, 実績:6件

今後, 救急医療とともに, 災害拠点病院としての役割をの拡充して行きたい。